

大津市

大津市における精神障害にも対応した
地域包括ケアシステムの構築

1 県、指定都市、中核市、特別区の基礎情報

大津市



取組内容

- ・協議の場である自立支援協議会精神保健福祉部会の開催
- ・協議の場である早期介入・支援事業運営会議の開催
- ・未受診、未治療、治療中断の方に対してアウトリーチ訪問を行う精神保健福祉に関する早期介入・支援事業を実施する 等

基本情報（都道府県等情報）

障害保健福祉圏域数（R5年4月時点）	1	か所		
市町村数（R5年4月時点）	1	市町村		
人口（R5年7月時点）	344,247	人		
精神科病院の数（R5年4月時点）	5	病院		
精神科病床数（R5年4月時点）	840	床		
入院精神障害者数 （R3年6月時点）	合計	365 人		
	3か月未満（％：構成割合）	106 人 29.0 %		
	3か月以上1年未満 （％：構成割合）	61 人 16.7 %		
	1年以上（％：構成割合）	198 人 54.2 %		
	うち65歳未満	58 人		
	うち65歳以上	140 人		
退院率（R3年6月時点）	入院後3か月時点	34.0 %		
	入院後6か月時点	11.0 %		
	入院後1年時点	4.0 %		
相談支援事業所数 （R5年4月時点）	基幹相談支援センター数	4 か所		
	一般相談支援事業所数	4 か所		
	特定相談支援事業所数	20 か所		
保健所数（R5年4月時点）	1	か所		
（自立支援）協議会の開催頻度（R4年度）	（自立支援）協議会の開催頻度	205 回/年		
	精神領域に関する議論を行う部会の有無	有		
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（R5年8月時点）	都道府県	有・無	か所	
	障害保健福祉圏域	有・無	/	か所/障害圏域数
	市町村	有	1 / 1	か所/市町村数

2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

・大津市では、自立支援協議会の精神福祉部会と、早期介入・支援事業運営会議で、地域の課題や今後の体制について協議している。

3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

・自立支援協議会精神福祉部会で地域包括ケアシステム構築にむけて取り組んでいるが、令和4年度からは精神保健福祉に関する早期介入・支援事業を開始し、早期介入・支援事業運営会議も協議の場としている。

4 精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築に資する取組の成果・効果

＜令和4年度までの成果・効果＞

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (R4年度当初)	実績値 (R4年度末)	具体的な成果・効果
①地域包括ケアシステム構築に資する協議の場	年8回開催	年8回開催	関係者が顔の見える関係を作り、課題を共有した。 人材育成の研修会を開催し、地域包括ケアシステムの構築に関する知識を共有した。大津市版の地域包括ケアシステムについて検討することができた。
②早期介入・支援事業による支援	15件	17件	受診や支援を拒否する対象者に対して、丁寧に関係づくりを行うことにより、課題を解消し、支援体制を構築することで、地域で安心して暮らすことができています。

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

【特徴(強み)】

自立支援協議会精神福祉部会において、定期的な協議の場を設けている。

精神保健福祉に関する早期介入・支援事業では保健所内に専任チームがあり、未受診・未治療・治療中断の方に丁寧に支援することができ、課題を把握しやすい。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
関係機関の情報共有が必要	協議の場に参画する関係機関を増やし、情報共有・課題検討を行う	行政	法改正や施策について情報提供
		医療	参加・協力
		福祉	参加・協力
		その他関係機関・住民等	協議の場への参加
支援を拒否する方に対して丁寧なアウトリーチ支援が必要	早期介入・支援事業による多職種チームを保健所内に設置し、アウトリーチ支援を行う	行政	アウトリーチ支援に協力
		医療	アウトリーチ支援に協力
		福祉	アウトリーチ支援に協力
		その他関係機関・住民等	アウトリーチ支援に協力

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (令和5年度末)	見込んでいる成果・効果
①地域包括ケアシステム構築に資する協議の場	8(令和4年度実績)	8	関係者が顔の見える関係を作り、課題を共有地域包括ケアシステムについて検討
②早期介入・支援事業による支援数(累計)	17	30	地域包括ケアシステムについて検討

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための連携状況

【にも包括構築の体制】

大津市保健所保健予防課が、障害福祉課、精神科病院、障害福祉サービス事業所、相談支援事業所、当事者等が参画する自立支援協議会において定期的に協議を行っている。また、令和4年度に開始した早期介入・支援事業の運営会議において、医療機関を含む関係機関と地域の課題や今後の体制について協議している。

所管部署名	所管部署における主な業務
大津市保健所 保健予防課	精神疾患の方、疑われる方の相談支援
障害福祉課	自立支援協議会を運営

連携部署名	連携部署における主な業務
保健総務課	協議の場に参画、アウトリーチ支援に協力
長寿政策課	協議の場に参画、アウトリーチ支援に協力
地域包括支援センター	協議の場に参画、アウトリーチ支援に協力
生活福祉課	協議の場に参画、アウトリーチ支援に協力

各部門の連携状況		強み・課題等
保健	協議の場に参画、アウトリーチ支援に協力	地域に密着した7か所の相談所と連携している
医療	協議の場に参画、アウトリーチ支援に協力	受診時に協力
福祉	協議の場に参画、アウトリーチ支援に協力	就労支援に協力
その他関係機関・住民等	協議の場に参画、アウトリーチ支援に協力	ピアサポーターも参画している

7 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築のための協議の場の実施状況

名称	協議の場の構成員	開催頻度	実施内容	特記事項等(課題・強み等)
早期介入・支援事業 運営会議	医療機関、相談支援事業所、 自立支援協議会、庁内関係 各課	2回/年	事業運営に関する評価検 討、地域包括ケアシステ ム構築に関する評価検討	
自立支援協議会精 神福祉部会	保健・医療・福祉関係機関、 行政担当者	6回/年	情報共有・課題の検討・研 修会の企画	

【その他事項】 ※協議の場運営における課題や悩んでいる点、アドバイザーに相談したい事項など、自由に記載ください

8 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた今年度の取組スケジュール（予定）

時期(月)	実施する項目	実施する内容
R5年5月	自立支援協議会精神福祉部会	障害福祉計画の見直しに向けた取り組み 情報共有・課題の検討・研修会の企画
R5年8月	自立支援協議会精神福祉部会	障害福祉計画の見直しに向けた取り組み 情報共有・課題の検討
R5年9月	早期介入・支援事業運営会議	事業運営に関する評価検討、地域包括ケアシステム構築に関する評価検討
R5年9月	自立支援協議会精神福祉部会	障害福祉計画の見直しに向けた取り組み 情報共有・課題の検討
R5年11月	自立支援協議会精神福祉部会	障害福祉計画の見直しに向けた取り組み 情報共有・課題の検討
R6年1月	自立支援協議会精神福祉部会	地域包括ケアシステムの構築に向けた研修企画
R6年2月	早期介入・支援事業運営会議	事業運営に関する評価検討、地域包括ケアシステム構築に関する評価検討
R6年3月	自立支援協議会精神福祉部会	地域包括ケアシステム研修会開催